



いせきくん

# 教育施設整備に積極型予算

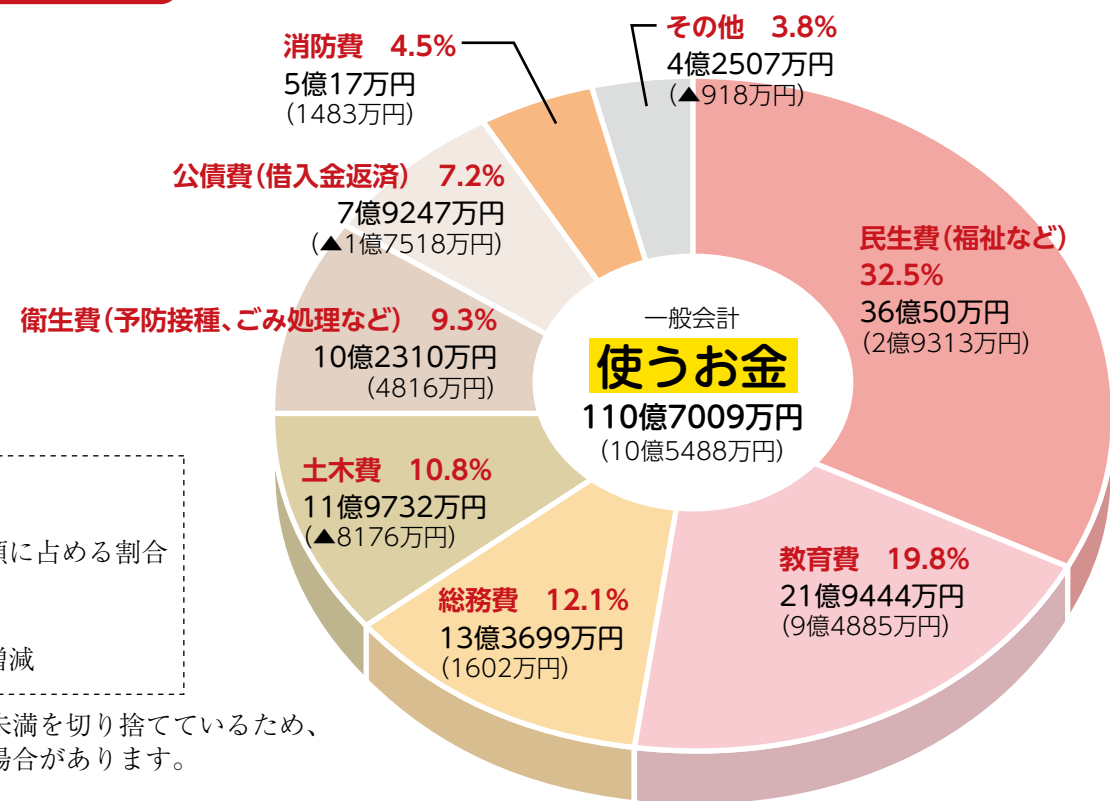


やよいちゃん

## 一般会計110億7009万円

## 総額211億4434万円

### 歳出

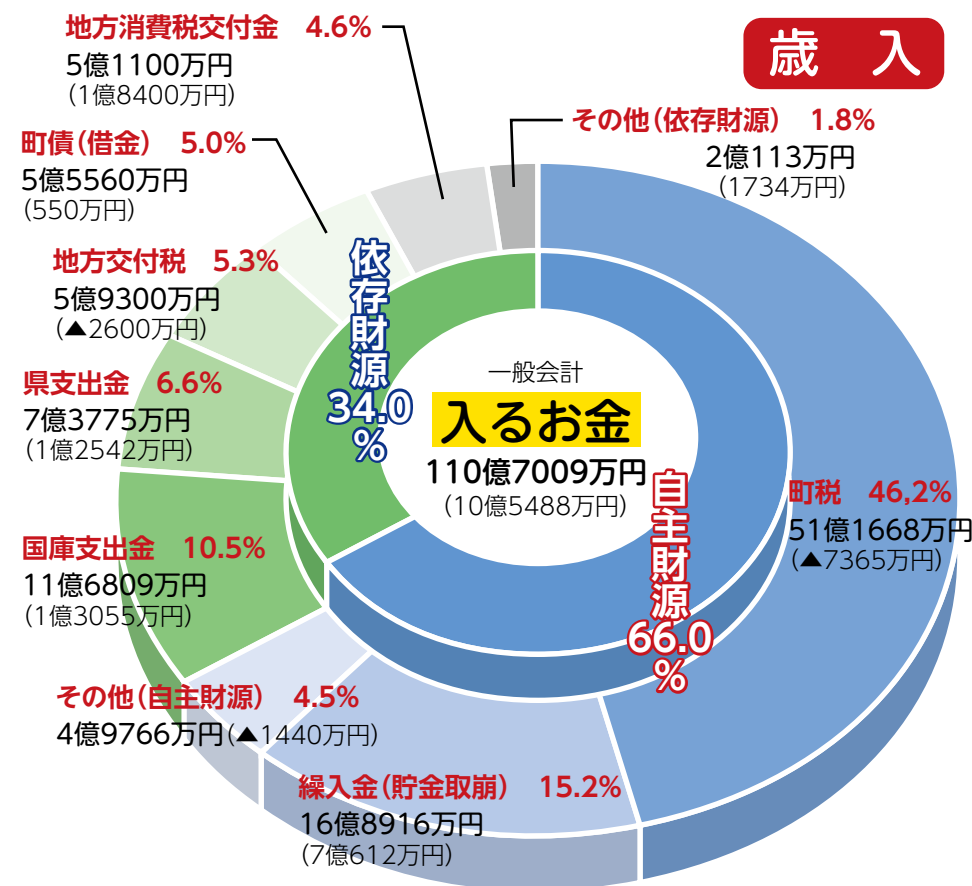


#### グラフの見方

上段：科目、総額に占める割合  
 中段：予算額  
 下段：対前年度増減

※各項目で1万円未満を切り捨てているため、合計が合わない場合があります。  
 ▲はマイナス

### 歳入



## 南播小校舎を増改築

### 討論

#### ●介護保険事業特別会計

介護保険料が引き上げられ、住民は負担増と介護を受けることが困難となり、消費税増税や年金の削減などくらしは苦しくなる。

#### ●賛成討論

介護予防を目的とする楽々クラブの実施個所を4箇所から5箇所にし、参加者数の増加が見込まれる。さらなる介護予防への取り組みを期待する。

#### ●後期高齢者医療事業特別会計

75歳以上の人口増と医療費の増によって、保険料が引き上げられる仕組みの制度は廃止し、従前の老人医療保険制度へ戻すべきだ。

歳出の主なものは、福祉など民生費が約3分の1を占めました。教育費では町民プール跡地整備や播小北校舎の大規模改築、南小校舎増築などの建設費が増額したため、歳出の約5分の1を占めています。総務費では、社会保障・番号制度の導入に伴う電算システムなどの改修や、個人番号カードの交付開始にかかる費用を計上しています。土木費では、町道浜幹線道路が整備完了したため、減額となっています。衛生費では、2市2町による、広域ごみ処理事業にかかる費用を新たに計上しています。借入金返済のための公債費は、平成26年度に、播磨ふれあいの家などの建設事業債が完済したため18.1%減少しています。

歳入の主なものである町税は、前年度より1.4%減の51億1668万円です。国庫支出金は12.6%増、これは小・中学校施設の増改築に伴い、公立学校施設整備費負担金などが増額したことが主なものです。県支出金は20.5%増で、大池整備の補助金が増額したことが主なものです。町債は、教育施設の増改築により1.0%の増となりました。歳入に見合う財源を補うため、財政調整基金(貯金)などから16億8916万円(前年度比71.8%増)を繰り入れての編成となりました。

一般会計予算は、前年度より10億5488万円、10.5%増となりました。

平成27年度当初予算額		
区分	予算額	対前年度比
一般会計	110億7009万円	10.5%
特別会計	国民健康保険事業	44億2270万円 20.7%
	財産区	10億5178万円 ▲2.8%
	下水道事業	11億8597万円 ▲6.6%
	介護保険事業	20億5372万円 ▲0.8%
	後期高齢者医療事業	3億4258万円 4.9%
	特別会計の計	90億5677万円 7.6%
水道事業会計	10億1747万円 ▲25.5%	
総額	211億4434万円	6.8%